| 学校番号 | 123 |
|---|---|

# 平成 31 年度　芸術科（美術）

| 教科 | 芸術 | 科目 | 美術Ⅱ | 単位数 | ２単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 高校生の美術２　（日本文教出版） | | | | | | |
| 副教材等 | | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・美術Ⅰで学んだことを糧として、さらなる発展した作品制作、鑑賞に取組んでいきます。
・素材の幅も広げ、制作の概念を広げてください。
・歴史にも興味を向けて美術史と今日の芸術とを意識していけるようにしてください。

2　学習の到達目標

美術の幅広い活動を通して、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化、歴史についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:美術への関心・意欲・態度 | b:発想や構想の能力 | c:創造的な技能 | d:鑑賞の能力 |
|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取組もうとする。 | 感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。 | 創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。 | 美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。 |
| 評価方法 | 制作の様子<br>ワークシート<br>鑑賞活動やグループワークの様子 | ワークシート<br>アイデアスケッチ<br>制作途中の作品<br>作品 | 制作途中の作品<br>作品 | ワークシート<br>発言内容 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

| 学期 | 題材名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | | |
| 1学期 | 美術史 | 【鑑賞】【絵画・彫刻】<br>・オリエンテーション<br>教科書等を鑑賞し、多様な表現形式について学び、美術に歴史のイメージを持つ。 | ○ | | | ○ | a:美術の歴史に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。<br>d:美術作品などのよさや美しさを感じ取り、美術の働きや文化ついての理解を深めている。 | 学習活動の様子<br>ワークシート |
| | 日本画制作 | 【デザイン】<br>・下絵<br>・彩色<br>和紙に膠、岩絵の具で着色する。<br>イメージに合うように明度・彩度・配色・構成等を工夫し表現する。 | ○<br>○ | ○<br>○ | ○<br>○ | | a:作品のイメージを表現することに関心を持ち、形や色彩などの働きを考えながら構想を練ったり、表現したりしようとしている。<br>b:条件や美しさなどから、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。<br>c:日本画の岩絵の具の特性を生かし、表現方法を工夫して、条件や計画を基に表現している。 | 制作の様子<br>制作途中の作品<br>作品 |
| | 水を表現する | 【絵画】【鑑賞】<br>・古典絵画の鑑賞<br>・アイデアスケッチ<br>・制作<br>岩絵の具、アクリル絵の具やクレヨン、その他必要な素材等を用いて、制作を行う。<br>・相互鑑賞・プレゼンテーション(全体) | ○<br>○<br>○<br>○ | ○<br>○ | ○ | ○<br>○ | a:葛飾北斎や円山応挙などの巨匠の水の表現を鑑賞し、表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取組もうとしている。<br>b:自分なりの水の表現を捕らえ、描画材や表現形式の特性、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。<br>c:目的や意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、目的や計画を基に表現している。<br>d:作品を発表し合う場を設け、作者の意図や表現の工夫、よさや美しさなどを感じ取り、生活や社会を心豊かにする美術の働きや作品などついて理解を深めている | ワークシート<br>アイデアスケッチ<br>制作の様子<br>制作途中の作品<br>鑑賞活動の様子や発言内容<br>鑑賞ワークシート<br>作品 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 絵画模写 | 【鑑賞】<br>・古典で有名な絵画を1作品選び、表現の特徴や工夫について調べる。<br>・作品を模写する。<br>・作品を振り返る。 | ○<br><br>○ | <br>○ | <br>○ | ○<br><br>○ | a:日本の、伝統的な美術の表現の特質に関心を持ち、日本及び諸外国の美術文化、時代背景について理解しようとしている。<br>b:手本の絵のもつ、表現や美しさを捕らえ、制作できている。<br>c:作品の技法を理解し、再現しようとしている。<br>d:日本の伝統的な美術の表現の特質や様式、主題や表現方法、日本及び諸外国の美術文化について理解を深めている。 | ワークシート<br>鑑賞活動の様子や発言内容 |
| | 人物彫刻 | 【絵画・彫刻】【鑑賞】<br>・デッサン<br>・制作<br>石粉粘土で成形し、乾燥後削るなどして細部を作る。<br>アクリル絵の具で着彩する。<br>・相互鑑賞 | <br>○<br>○<br><br><br>○ | <br><br>○ | ○<br>○ | <br><br><br><br>○ | a:モチーフの特徴を表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取組もうとしている。<br>b:表現形式の特性を生かし、形体、色彩などを工夫して表現の構想を練っている。<br>c:粘土やアクリル絵の具、用具の特性を生かし、表現方法を工夫して表現している。<br>d:よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。 | デッサン<br>制作の様子<br>制作途中の作品<br><br>鑑賞ワークシート<br><br>作品 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 機能とデザイン | 【デザイン】【鑑賞】<br>・グループになり、デザインしたいものを決め、アイデアスケッチを作成する。<br>・班で協力してプレゼンテーションの準備をする。<br>・相互鑑賞<br>プレゼンテーション | ○<br>○<br>○ | ○<br>○<br> | <br>○<br> | <br><br>○ | a:目的を基に映像メディアも用いてデザインすることに関心をもち、表現や鑑賞の活動に主体的に取組もうとしている。<br>b:デザインだけでなく機能面も工夫して表現の構想を練っている。<br>c:素材の特性を理解し、効果的な使用方法を工夫して表現している。<br>d:他グループの伝えたいものなどを感じ取り、作品の主題や作者の表現意図、効果的な表現の工夫などを読み取り、作品や作者について理解している。 | 制作の様子<br>ワークシート<br>アイデアスケッチ<br>制作途中の作品<br>鑑賞活動の様子や発言内容<br>作品 |
| 3学期 | 私と居場所 | 【絵画・彫刻】【鑑賞】<br>・自己の内面や取り巻く状況などから主題を生成する。<br>・主題を基に構想を練る。<br>・構想を基に自分の表現意図に合う表現方法を工夫する。<br>・主題を追及し、表現を深める。<br>・他者の作品から、作者の主題、意図、創造的な表現の工夫などを感じ取り、理解する。 | ○<br>○<br>○<br>○<br>○ | ○<br>○<br>○<br>○<br> | <br><br>○<br>○<br> | <br><br><br><br>○ | a:テーマを基に自己の内面を見つめて表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取組もうとしている。<br>b:テーマを基に感性や想像力を働かせて、自己の内面を見つめて感じ取ったことや考えたことから主題を生成し、表現形式の特性を生かして、形体、色彩、構成などを工夫して創造的な表現の構想を練っている。<br>c:意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、主題を追及して表現している。<br>d:他の生徒の作品などのよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り、作品などについて理解を深めている。 | ワークシート<br>アイデアスケッチ<br>制作の様子<br>制作途中の作品<br>鑑賞活動の様子や発言内容<br>作品 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 3学期 | 絵本製作 | 【鑑賞】<br>・絵本にしたい作品を決める。<br>・絵本を作る。<br>・鑑賞会を開き、発表の場として読み聞かせの場を設ける。 | ○<br><br>○ | <br>○<br><br> | <br>○<br><br> | ○<br><br>○ | a:絵本作家の意図や表現の工夫などに関心を持ち、作品を作ることに意欲的である。<br>b:独自のストーリーがあったり、絵画表現が練られていて世界感を表現しようとしている。<br>c:製本作業でも工夫が見られる。<br>d:他人の絵本発表をよく聞き、感じ取ろうとしている。 | ワークシート<br>アイデアスケッチ<br>制作の様子<br>制作途中の作品 |

※　表中の観点について　a:美術への関心・意欲・態度　　b:発想や構想の能力
c:創造的な技能　　d:鑑賞の能力

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。